

イベント「昔のくらし体験館」の開催について

浜松市博物館では、「冬休み体験館」に引き続き「明治・大正・昭和」のころの生活をテーマにしたイベントを開催します。

今回は、小学校3年生の社会科「道具とくらしのうつりかわり」の学習時期に合わせ、様々な昔の道具や生活について、体験を通して学ぶことで、小学校での学びの理解を深めることができるようなイベントです。

小学生に限らず、小さなお子様から、ご高齢の方まで、家族で楽しめるイベントですので、ぜひ取材にお越しください。

記

1 事業名

「昔のくらし体験館」

2 期間

令和6年2月24日（土）・25日（日）

3 内容（詳しくは別紙「ちらし」をご覧ください）

- 昔の道具体験
石臼、ひのし、炭火アイロン、火鉢、黒電話、糸車、石板、天秤棒と水桶、秤 等
- クイズラリー（昔の道具のクイズ）
- 展示ガイドツアー（昔の道具の解説）

4 費用

- 体験料 無料
- 観覧料 大人310円、高校生150円
※中学生以下、70歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方とその介添えの方1名までは無料

5 その他

当イベント期間内において、以下の展示も同時開催中です。

- ・ 小展示「道具たちの100年」（～令和6年5月19日まで）
- ・ 小展示「干支展 辰」（～令和6年3月10日まで）

